

Road to Jockey Babies

全国各地の予選会リポート

北海道地区代表決定戦

7月31日(日)
JRA 日高育成牧場「浦河競馬祭」

北海道地区代表決定戦は、7月31日、JRA日高育成牧場における「浦河競馬祭」の中で行われました。地区代表決定戦には9名がエントリー。ダートコース直線200mと直線350mの2レースに出走し、着順に応じたポイント合計の最も多い選手が代表になるという方式で争われました。結果は昨年の第7回ジョッキー・ベイビーズ優勝者の大池嶺馬くん(小学5年生)が2レースとも1着となり、見事2年連続で北海道地区代表の座を獲得しました。



東北・新潟地区代表決定戦

8月20日(土)
JRA 福島競馬場「東北・新潟地区代表決定戦 IN 福島競馬場」

8月20日、JRA福島競馬場において「東北・新潟地区代表決定戦 IN 福島競馬場」が行われました。この代表決定戦には東北6県及び新潟から過去最多の16名がエントリー。前日の19日に乗馬技術審査とジムカーナ(指定された経路を走るタイムレース)を実施し4名を選出。当日はダートコース直線250mで4頭立ての決勝レースが行われました。レースは横一線のスタートから、残り100m付近で抜け出した加藤雄真くん(小学5年生)が優勝し、東北・新潟地区代表に選出されました。



関東地区代表決定戦

9月22日(祝・木)
JRA 馬事公苑「愛馬の日」

関東地区代表決定戦は、9月22日、JRA馬事公苑の「第48回愛馬の日」の中で行われました。当日は朝からの大雨で、中止となるイベントも多い中、奇跡的に発走直前に雨がやみ、ダートコース直線230mにて決行された代表決定戦には、計4名がエントリー。水が浮いた不良馬場のなか、好スタートから先頭に立った宮原遙さん(中学1年生)が、そのまま後続を振りきり、見事逃げ切って優勝。関東地区代表の座を獲得しました。



長野地区代表決定戦

8月7日(日)
高ボッチ高原草競馬場「高ボッチ高原観光草競馬大会」

長野地区代表決定戦は、8月7日、標高1,600mの山にある高ボッチ高原草競馬場(塩尻市)で実施される「第63回高ボッチ高原観光草競馬大会」の中で行われました。この草競馬は、ポニーやサラブレッド、農耕馬といった馬の種類ごとに合計26レースが編成され、代表決定戦はそのうちの1レースとして実施されました。4名のエントリーがあった代表決定戦は、アップダウンの激しい1周400mのコースを2周する形でレースが行われ、好位を追走した佐野遙久くん(小学4年生)が、見事、長野地区代表に選出されました。



東海地区代表決定戦

9月18日(日)
JRA 中京競馬場「2016感謝祭」

東海地区代表決定戦は、9月18日、JRA中京競馬場で催されたイベント「2016感謝祭」において、ダートコース直線300mで行われました。台風16号の接近により開催が危ぶまれながらも、発走直前に雨がやみ、無事発走した代表決定戦は、好スタートから先行した2頭のマッチレースとなり、終始2番手で進んだ西村悠希くん(中学1年生)が、ゴール前のひと伸びで接戦を制して、見事優勝。東海地区代表に選出されました。



関西地区代表決定戦

8月28日(日)
三木ホースランドパーク「みっきいポニーレース」

関西地区代表決定戦は、8月28日、兵庫県の三木ホースランドパークの「第7回みっきいポニーレース」の中で行われました。代表決定戦には、総勢6名のエントリーがあり、まず予選2レース(各3頭立て)が行われ、その後、各予選レースの1着と2着の計4名による代表決定戦が行われました。レースは、ダートコース右回り300mで争われ、好スタートからスムーズにコーナーで加速し、直線では後続を大きく引き離して優勝した久保孝太くん(中学1年生)が決勝レースへの切符を掴みました。



九州地区代表決定戦

8月28日(日)
JRA 宮崎育成牧場「馬に親しむ日」

九州地区代表決定戦は、8月28日、JRA宮崎育成牧場の「馬に親しむ日」のメインイベントとして行われました。代表決定戦には合計12人馬のエントリーがありました。が、当日2人馬の出走取消があり、10人馬での争いとなりました。まずダート直線300mの予選3レース(1レースは4頭立て、2レースは3頭立て)が行われ、各レース1・2着の計6人馬が代表決定戦に進出。代表決定戦はダート直線300m、6頭立てで行われ、スタート良く抜け出した上薄龍旺くん(小学6年生)がゴール前、他馬に迫られながらも振り切って優勝。九州地区代表に選出されました。



沖縄地区代表選考会

6月18日(土)
学校法人 アミーカス国際学園「沖縄地区代表選考会」

ジョッキー・ベイビーズ初の沖縄地区代表選考会は、6月18日、沖縄県うるま市の学校法人アミーカス国際学園を舞台に行われました。本選考会は、レース形式の選考ではなく、一次予選(部群競技)、二次予選(ジムカーナ競技)、最終予選(騎乗姿勢審査)の順に行われ、岡部幸雄JRAアドバイザーを含む4人の審判員の採点の結果、安定した騎乗姿勢とガツツ溢れる騎乗が好印象だった山内七海さん(小学6年生)が初の沖縄地区代表として、決勝大会への切符を獲得しました。



着順	馬番	騎手名	代表地区
1	①	木村拓己くん	北海道
2	⑤	奥村亜季さん	長野
3	②	広瀬 楓さん	北海道

(平成21年11月8日)

着順	馬番	騎手名	代表地区
1	③	石井李佳さん	関東
2	⑤	永井孝典くん	長野
3	⑥	名倉賢人くん	関西

(平成23年11月6日)

着順	馬番	騎手名	代表地区
1	④	斎藤 新くん	関東
2	⑦	松本大輝くん	関西
3	⑧	吉永彩乃さん	九州

(平成25年11月3日)

着順	馬番	騎手名	代表地区
1	①	大池嶺馬くん	北海道
2	⑤	津本 枝くん	長野
3	⑥	吉田彩音さん	東海

(平成27年10月11日)

着順	馬番	騎手名	代表地区
1	③	渡邊亮介くん	関東
2	④	川島はるかさん	関東
3	①	福久紗蘭さん	北海道

(平成22年11月7日)

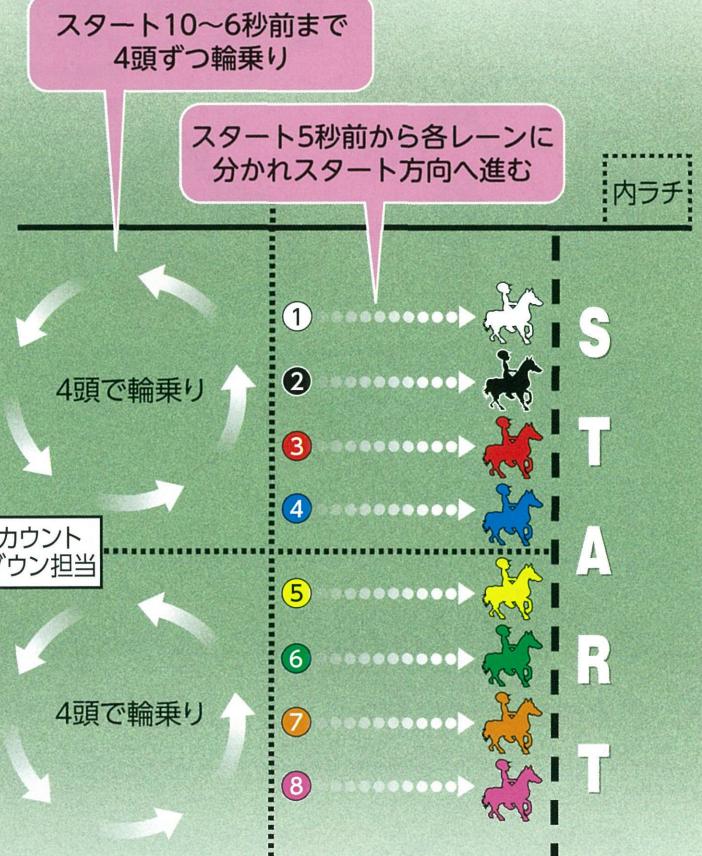
着順	馬番	騎手名	代表地区
1	⑥	小林勝太くん	長野
2	④	青木一馬くん	関東
3	②	大池澤奈さん	北海道

(平成24年11月4日)

着順	馬番	騎手名	代表地区
1	⑦	角田大和くん	関西
2	⑥	伴 凌次くん	東海
3	⑧	吉永彩乃さん	九州

(平成26年10月12日)

スタートの方法(カウントダウン方式)



出走予定ポニー紹介



※9月25日現在の情報で、馬の体調等により変更する場合があります。

注目の決勝レースは、いよいよ10月9日(日)、東京競馬場で行われます。お楽しみに!!

※天候その他の理由により、イベントを中止または変更する場合がございます。予めご了承ください。

★ジョッキー・ベイビーズ公式ホームページ

ジョッキー・ベイビーズ

検索

